



有限会社真和建設工業 SDGs宣言

当社は、「お客様と従業員に信頼される、地域に密着した企業を目指します」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年12月12日

有限会社真和建設工業
代表取締役 真鍋 俊章



重点項目(ターゲット2030)

安全安心で快適なまちづくり

土木工事、建設工事の施工を通じて地域のインフラ整備を行い、地元の快適な暮らしの実現に貢献します。また自治体との連携も深め、安心なまちづくりに協力してまいります。

【主な取り組み】

ICT機材の導入による生産性・安全性の向上、事故対応マニュアルの制定、地元自治体との連携、OJTによる技術力向上



環境負荷の低減

土木・建築業者として、環境保全を経営課題の一つと認識し、環境負荷の低減に努めます。廃材は厳密に分別し、リサイクルに貢献します。

【主な取り組み】

排出ガス対策型重機・機材の導入、分別の徹底による廃棄物抑制、社内勉強会実施による従業員の環境意識の醸成



職場環境改善

経営陣と従業員が一体となって、職場環境の改善に努めます。従業員の健康維持・増進に取り組み、差別やハラスメントのない働きやすい職場を目指します。

【主な取り組み】

ハラスメント研修、現場の声や実情の把握、育児・介護休暇など有給休暇制度の拡充、社内研修による経営理念の浸透、メンタルヘルス方針の策定



ガバナンスの強化

コンプライアンスに基づいた経営を行い、経営の透明性・公正性を高めます。企業価値の向上に努め、地域から信頼される企業を目指します。

【主な取り組み】

経営理念の明文化、リスクマネジメントの実施、BCPの策定、コンプライアンス研修の実施、企業規模に関わらない公平な取引の推進



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。